中2 歴史 近世 穴うめ（20問）　版Gの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 秀吉に仕え、わび茶を完成させたのは（　　）である	千利休
(2) イタリアから始まった、古代の文化を学び直す動きを（　　）という	ルネサンス （文芸復興 でも正解）
(3)（　　）の船隊が初めて世界一周をなしとげた	マゼラン
(4) 1549年に日本にキリスト教を伝えた宣教師は（　　）だ	フランシスコ・ザビエル （ザビエル でも正解）
(5) 市の税を免除し、座の特権をなくした政策を（　　）という	楽市・楽座 （楽市楽座・楽市令 でも正解）
(6) 大名が1年おきに江戸と領地を行き来する制度を（　　）という	参勤交代
(7) 長崎につくられ、オランダ人が住んで貿易をした島が（　　）である	出島
(8) 東南アジア各地に日本人が移り住んでできた町を（　　）という	日本町 （日本人町 でも正解）
(9) 徳川家康が征夷大将軍となったのは（　　）である	1603年
(10) 江戸時代に朝鮮との外交や貿易の仲立ちをしたのが（　　）だ	対馬藩 （宗氏 でも正解）
(11) 目安箱を設けた8代将軍は（　　）である	徳川吉宗
(12) 江戸時代の商工業者がつくり、営業を独占した組合が（　　）だ	株仲間
(13) 1825年に外国船を打ち払うよう命じたのが（　　）である	異国船打払令 （外国船打払令・無二念打払令 でも正解）
(14) 都市の人々が米を買い占めた商人の家をおそうのが（　　）だ	打ちこわし （打毀し でも正解）
(15) 19世紀半ばに天保の改革を行った老中は（　　）である	水野忠邦
(16) 17世紀末に京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を（　　）という	元禄文化
(17) 19世紀前半に江戸の町人を中心に栄えた文化を（　　）という	化政文化
(18)『古事記伝』を書いて国学を大成したのは（　　）である	本居宣長
(19) オランダ語を通じてヨーロッパの学問を学ぶことを（　　）という	蘭学
(20) 町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだのが（　　）だ	寺子屋